

秋田県男鹿市 佐々木 里保



【年齢】29歳

【活動時期】 R2.10 ~

【出身地】 東京都 練馬区

【転出地】 神奈川県 川崎市

【前職】 服飾雑貨デザイナー、イラストレーター

【活動概要】

SNSをフル活用し、移住・定住の促進につながるような情報の発信を行っていきたいです。

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

東京で出会った夫が男鹿市出身で、家業のコメ農家を継ぐことになりました。

一緒にUターン移住するにあたって、たくさんの住民の方々とながりが持てるお仕事がしたいと思っていたところ、東京の有楽町にある「ふるさと回帰支援センター」の秋田県ご担当の進藤さんからご紹介いただきました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

まだ着任して日が浅いですが、いろいろな施設の方へお話を伺いに行けることが本当に楽しいです。

お話を伺っていると、新たな気になることが見付き、次はあそこに行ってみよう！という意欲にもつながります。

私のように男鹿市に興味を持ってくれる人が増えるように、これから頑張って発信していきたいと思っています。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

イラストレーターとしてInstagramを利用した発信をしており、そこで私を知った方からお仕事を頂いたりすることで、SNSでの発信の重要性と面白さを学びました。協力隊のお仕事にもSNSでの発信を積極的に取り入れて、移住者である自分の感じ男鹿市の魅力をたくさん発信していきたいと思っています。

【メディア等の取材連絡先】

メールアドレス:okuri10milk@gmail.com

(職場:oga_iju@city.oga.akita.jp)

電話番号:080-5695-0152(職場:0185-24-9122)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

Facebook→<http://facebook.com/ogaiju/>

秋田県男鹿市 吉岡 利那



【年齢】 37歳

【活動時期】 R2. 10～

【出身地】 岡山県倉敷市

【転出地】 東京都新宿区

【前職】 アシスタントディレクター(WEB)

【活動概要】

移住希望者への相談対応、イベントの企画運営等、移住後のサポート、受入体制のサポート、SNS等を利用した情報発信

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

秋田への移住を考えた時にネットでいろいろと検索をしていた際に、都内にあるAターンサポートセンターを知り、お話を聞きに行きました。その時に相談員の方より地域おこし協力隊という働き方を聞き、今までの職場でもSNSの運用、マーケティングでの知識も多少あった為、今までの経験などが役に立てればと思い応募しました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

まだ着任したばかりですが、地域のイベントや行事にも積極的に参加しながら活動を行っていきたいと思います。四季や大自然を感じる事ができ、のびのび暮らしながら毎日生活しています。たくさんの人と関わる事で1つでも多く男鹿市の魅力を探したいと思います。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

移住・定住、空き家などの知識を増やししながら、協力隊の活動を通し、SNS投稿やブログなどのコンテンツ作りを行い、交流人口から関係人口を増やし少しでも移住・定住者につながるような情報発信や活動を行っていきたいと思います。さらなる男鹿市の活性化をめざしたいです。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) oga_iju@city.oga.akita.jp

(電話番号) 0185-24-9122 (職場) 男鹿市役所

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

FACEBOOK : <https://www.facebook.com/ogaiju>

Twitter : https://twitter.com/ogarina_

秋田県男鹿市 島津 栄一



【年齢】48歳

【活動時期】 R3 .6月～

【出身地】 千葉県市原市

【転出地】 東京都江東区

【前職】デザイナー

【活動概要】

スポーツレンタルサイクリング事業運営

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

もともと関係人口として交流のあった男鹿の友人の誘いがあり、男鹿の地域活性化をコミュニティーデザインの面から支援するために移住を決断しました。

普段からロードバイクに乗る生活が当たり前だったので、地域おこし協力隊の募集に応募しました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

男鹿の駅前にある店舗でレンタサイクル事業運営しています。男鹿には自然あふれるスポットがたくさんあり、自転車で楽しむために最適です。コロナのこともありまだまだ来客が少ない面はあるのでこれからもっと多くの人たちに自転車観光の良さを伝えていけたらと思います。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

男鹿の新しいコミュニティースポットをつくり、そこから男鹿に新しいカルチャーを作り上げていくことが目標です。自転車だけではなく、さらに楽しめるコンテンツを増やしていった男鹿を魅力的にしていきたいと思っています。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) oga.eiichi.shimazu@gmail.com

(電話番号) 080-5482-6112

(職場・男鹿自転車舎 070-2016-6697)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://www.facebook.com/eiichi.shimazu>

秋田県男鹿市 都鳥 晃



【年齢】 74歳

【活動時期】 令和3年、6月～

【出身地】 岩手県釜石市

【転出地】 名古屋市千種区

【前職】人材教育・送り出し機関カンボジア支局長

【活動概要】スポーツサイクリング用自転車の貸出事業運営、
加えて、冬季用にコロナ後の観光インバウンド企画営業、更
に、男鹿市若者への国際感覚教育にも今後注力予定

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

海運業後、中国・東南アジアで人材事業を展開する中で海外の勢いを体感。特に中国・韓国・泰の若者が獲得している国際感覚を日本の若い世代が体得するサポートをしたいと思いました。日本が強い勢を取り戻すには、歴史的に地方・地域の若者の元気が不可欠。各種地域起こし活動を通じ、私が欧米時代とその後のアジアで培った国際センス・ノウハウ・知見を地域の若者にしっかり伝授させてもらって、中韓泰の若者に伍していけるようにサポートさせて戴きたい為。

○現在の活動について、感想を教えてください。

まずは男鹿市のサイクリング事業・インバウンド観光・若者教育に係る実情を把握中。又、国内シルバー世代用SNS、中国語圏の方々が利用しているSNSを通じて男鹿の魅力を発信中。発信して間もないとは言え、男鹿の数々のセールスポイントに感銘しきり。これらを段階を踏んで、具体的に活動に活かして行きたい。
男鹿市のご協力でジオパークの学習機会を得、今後地域おこし活動に広く、且つ、深く展開可能になる為、一層頑張りたい。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

国内外からの旅行者やシルバー世代のサイクリングスポーツへの勧誘。男鹿市の魅力を主に中国語圏の方々にSNSを通じてドンドン紹介して行きたい。一方、男鹿市の冬季はサイクリング事業が中断する為、①中国を中心としたインバウンドの観光企画。②地域起こし協力隊応募の切っ掛けとなった男鹿若者へ国際感覚を伝授する為、学習支援（含英語・中国語）活動を具体化したい。

【メディア等の取等を材連絡先】

（メールアドレス） winwinmanpower@yahoo.com
at.sounds.01@gmail.com

（電話番号）08086016593,07085334804

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
WEIBO, ラクラク等